



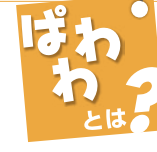
73号

March

2024年(令和6年)3月

天白区社協

検索



ぱわ 天白を元気にする力(パワー)

わ 地域をつなげる輪(わ)と和める(わ)たまり場づくり

とほ そんな思いがひとつになってぱわわと名づけました!

[発行] 社会福祉法人名古屋市天白区社会福祉協議会  
〒468-0015 名古屋市天白区原一丁目301 原ターミナルビル3階  
TEL809-5550 FAX809-5551  
E-mail:tenpakuVC@nagoya-shakyo.or.jp



視覚障がいその他の理由で活字のままでは読むことが困難な人のために、営利を目的とする場合を除き「録音図書」「点字図書」「拡大図書」等の製作をすることを認めます。

### クローズアップ! 第5次天白区地域福祉活動計画(令和6年度~令和10年度)

# てんでんプラン2024

## 「住みつづけたいまち天白」をめざして

天白区民をはじめボランティア・行政・支援機関など区内で社会福祉に携わっている多くの方々に参加していただいて、みんなで力をあわせて天白区の地域福祉を推進するための活動・行動計画を策定したよ!  
これからの計画推進にご協力をお願いします!



~人と人との「つながり」で育てるセーフティネット~

第5次計画は、多様で複合的な生活課題を抱えた区民や世帯に対して、その生きづらさや生活課題の深刻度に応じて、地域に関わる様々な住民・団体と支援機関の専門職が連携・協働し困りごとを抱えた人たちを受け止め、支えあえる仕組みづくりを目指します。「地域の中の人と人とのつながり」、「地域住民と専門職のつながり」、「専門職同士のつながり」この「3つのつながり」をより強くすることで、地域の中にセーフティネットを育てていきます。

#### 【基本目標】

#### 【基本計画】

#### 【実施項目】

困りごとを抱えた人を地域住民と相談支援機関が連携・協働して受け止め、支えあえる地域づくり

1 学区における、ちょっとした生活の困りごとを住民同士で解決する仕組みの拡充

2 人々の多様性を尊重し、思いやりの行動がとれる地域・人づくり

3 情報弱者へ情報を届ける仕組みづくり

4 複合的な生活課題を抱えた住民に対する多様な支援機関の連携強化と社会参加の促進

(1) ちょっとした困りごとを住民同士で解決する相談窓口を増やす  
地域に身近な相談窓口を増やし、住民相談員を配置することにより「ちょっとした生活の困りごと」を地域の中で解決する仕組みづくりを進めます。

(2) 学区における生活支援活動の充実  
ニーズの掘り起こし方法や、担い手の確保と関係強化など、学区における相談窓口の機能を充実し生活支援活動を推進します。

(3) 多様な人々の存在に気づき、考える機会づくり  
ポッチャを通して、障がい者等の「多様な当事者と交流・出会い」をテーマに他者を受け入れ「ともに生きる」ための風土づくりを進めます。

(4) とともに生きるための社会的障壁(バリア)をなくそう  
配慮を必要としている住民が、社会参加や日常生活を送る上で障壁(バリア)となることについて、「理解者を増やす啓発活動」や「気づきを促す調査活動」を通じて福祉環境を整えていきます。

(5) ボランティア活動のきっかけづくり  
ボランティア活動に関わる情報収集・発信に加え、イベントに参加してのボランティア相談を行い、活動に関わってもらえるきっかけづくりに取り組むとともに、活動先の相談支援も併せて行います。

(6) 情報弱者へ情報を届ける仕組みづくり  
ICTを活用するメリットを活かしつつ、そこからこぼれ落ちる情報弱者へ必要な福祉情報をどう届けるかについて、試行的に支援策に取り組み評価することで、有効な仕組みづくりを検討します。

(7) 多様な支援機関による協議の場づくり  
複合的な福祉課題を抱えている世帯を支援するため、多様な相談支援機関が個別世帯の支援方法や地域課題などについて協議できる場をつくります。

(8) 社会参加に向けたファーストステップ  
複合的な課題を抱えた住民にとっての社会参加に向けての第1歩となるよう、「つながれる、つながりたくなる、つながりなおせる」場や機会の創出について検討し取り組みます。

## 「第37回天白区福社区民のつどい」を開催!!

令和5年10月22日(日)に、「第37回天白区福社区民のつどい」を開催しました(「まつり天白2023」との同時開催)。「天白区福社区民のつどい」は、体験や交流等を通して福祉のまちづくりを進めることを目的に開催するイベントです。4年ぶりの開催となった今回も、区内の福祉関係団体等のみなさまとともに実行委員会を組織し、実施内容の検討や準備を進めてまいりました。

おかげさまで当日は天候にも恵まれ、会場となった福祉広場(天白公園内)・ふれあい広場(天白生涯学習センター内)には多くの方々にご来場いただき、盛況のうちに無事終了することができました。改めまして、ご来場・ご協力いただきましたすべてのみなさまに、心より感謝申し上げます。

ご来場ありがとうございました!



**「福祉広場」**

福祉体験・ゲーム・製品販売・飲食模擬店・共同募金運動などを実施

**「ふれあい広場」**

ゲーム・工作・おもちゃ遊びなどを実施

**「まつり天白」ステージ**

手話コーラスと歌・踊りを披露

### No.64 ぽわわな 介護 日記

## 認知症の人の世界を知る(その61) 『認知症の方の理解 ～「ここから出られない!!」その時あなたは…～』

Nさん(短期記憶障害・80歳男性)は、団地に一人暮らし。隣町のお兄さんとヘルパーが支援していました。ある日、お兄さんが、Nさんを喫茶店に連れ出した時のことです。Nさんがトイレに行きましたが、30分経っても戻ってきません。心配したお兄さんが様子を見に行くのと「出してくれ～」とNさんの声が!Nさんは、鍵の開け方が分からなくなってしまい、トイレに閉じ込められていました。焦るお兄さんは、何とかしようと外から解錠方法を伝えますが、パニック状態のNさんには通じず…。結局、お店の方が1時間以上かけて鍵を外し、Nさんは無事に救出されました。お店に迷惑をかけたことに懲りたお兄さんは、その後、Nさんとの外出をやめてしまいました。

認知症の方は、ある行動中に別のことをすると、直前の行動を忘れてしまうことがあります。Nさんは、分かっていた鍵の開閉方法を、用を足すことなどがきっかけで忘れて思い出せなくなり、パニックになりました。この状態か

らの回復には、安心感を与える関わりや心が落ち着くまでの時間、Nさんの記憶に頼らない手助け(見れば分かるメモや図など)が必要ですが、トイレ内のNさんにそのような手助けは届かず、Nさんは不穏なまま解錠を待つのみでした。

Nさんを気の毒に思ったヘルパーは、Nさんが利用可能な別の喫茶店を探し出しました。その店は、もしもの時に外から解錠できるトイレがあり、お店の方も事情に理解がありました。お兄さんにもお話して納得をいただいたので、後日、喫茶店外出が再開されました。すでにトイレの一件を忘れてしまったNさん。今日も何事も無かったかのように、お兄さんと大好きな珈琲を飲まれています。(モカ)



### ぽわわな 子育て 日記 No.73

## “育てにくい子?”



幼児期のB君(広汎性発達障害)は、とてもよく泣くいわゆる「育てにくい子」でした。

ちょっとしたことで痙攣(かんしゃく)を起こしてパニックになります。

食べようとしたクッキーが割れただけで泣いたり、いつもと違うルートでバス停に行くのを嫌がったりと、“こだわり”も強く、こちらからしたら大したことでもなくとも大騒ぎ…。

理由が分かる場合は回避できましたが、予想もつかない場面で泣くこともあり、治めるのにとても苦労しました。

おやつ・おもちゃを渡す、動画を見せる、場所を変える、電話で祖母の声を聞かせるなど、あの手この手を試みます。それでもダメなら迷惑のかからない安全な所で気が済むまで泣いてもらうことも。

そんな痙攣(かんしゃく)を恐れて外出が億劫になる日々でしたが、少しずつ対処に慣れていき、B君も理解力が増して「落ち着いて」の声かけだけでも様子が和らぐこともありました。

B君は発語が増え、言葉で思いを伝えられるようになっていきました。私はB君との向き合い方や特性を理解して成長の歩幅に合わせられるようになりました。

時間はかかりましたが、11歳になったB君、今は私にとっては「育てやすい子」になったような気がします。

見通しが立っている方が安心なので、遊び・宿題・お風呂・就寝の時間はだいたい決まっています。

きっちり時間を守りたいが故に、予定通りに過ごせない時は泣いてしまうこともあります。多少のズレは受け入れられるようになりました。

忘れ物はしたくないので、学校の行事予定や持ち物は親よりよく覚えていきます(苦笑)。

器用にこなせないこともまだまだいっぱいありますが、B君のペースでできるようになれば良いんだと私ができるようになったので、今は気楽に子育てをさせてもらっています。

(ナッチ)

マスコットキャラクターにこころ  
**ふれ愛ネット天白**  
誰もが安心して暮らすことのできる天白をめざして

https://www.facebook.com/fureainettenpakukufukushikuminnotsudo  
スマートフォンなどをお使いの方は、こちらの二次元コードからFacebookページにアクセスしていただけます。

問い合わせ先  
「ふれ愛ネット天白」事務局  
(天白区社会福祉協議会内)  
TEL809-5550 FAX809-5551

### 「風船バレー交流会を開催しました!」

ふれ愛ネット天白では、会員間の交流を目的に、年2回交流会を行っています。久しぶりに1回目の交流会を8月26日(土)に開催し、「風船バレー」を天白区在宅サービスセンター研修室で行いました。8人くらいの4チームに分かれ椅子に座ったままで風船をバレーボールのようにコートをはさんで打ち合います。風船は思うように飛んでいかなくて相手コートに届かなかったり、後ろに飛んで行ったり、思わず立ってしまい反則になったり…みんなで大いに楽しみました。

2回目の令和6年3月23日(土)にはポッチャ交流会を開催予定です。またたくさんの方が集まってみんなで楽しめるといいなと思います。

**会員募集中!**

**ふれ愛ネット天白とは**

天白区内の障がい児者・子ども・高齢者に関わるボランティア・団体・施設等が所属するゆるやかなネットワークです。

### 2024年度 ボランティア保険のご案内

国内でのボランティア活動に関わる傷害・賠償事故を補償する保険として、「ボランティア活動保険」と「ボランティア行事用保険」があります。いずれの保険も、社会福祉協議会窓口にて受付を行っています。活動・行事前日までに申し込みください。

★ボランティア活動保険  
国内において、ボランティア活動をする方が加入できる保険で、本人がケガをした場合や、法律上の損害賠償責任を負った場合に補償される年度単位でご加入いただく保険です。

<1名あたりの保険料>

基本プラン	Aプラン	Bプラン	Cプラン
	250円	300円	500円
基本+天災プラン ※地震・噴火・津波によるケガも補償	天災Aプラン	天災Bプラン	天災Cプラン
	400円	500円	800円

★ボランティア行事用保険  
国内において、福祉活動やボランティア活動を目的とする団体が加入できる保険で、主催する行事(自治会や町内会主催は対象外)で、行事参加者がケガをした場合や、行事主催者が法律上の損害賠償責任を負った場合に補償される行事単位でご加入いただく保険です。保険料は、行事の内容や宿泊の有無等によって異なります。

申込・問合せ先 天白区社会福祉協議会

### 赤い羽根共同募金にご協力いただきありがとうございました!!

令和5年度 赤い羽根共同募金実績額

**赤い羽根共同募金 7,964,801円**  
**歳末たすけあい募金 449,113円**

今年度も区民のみならず多くの方から募金をお寄せいただきました。この募金は愛知県共同募金会で取りまとめられ、令和6年度に天白区の地域福祉活動の財源として配分されるほか、県下の民間社会福祉施設の充実に活用されます。

今後とも共同募金にご理解、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

天白区共同募金委員会  
原一丁目301 原ターミナルビル3階 天白区社会福祉協議会内 TEL809-5550 FAX809-5551  
※赤い羽根共同募金の使いみちななどの情報につきましては、二次元コードを読み込むか、ホームページ(http://www.akaihane.or.jp)をご覧ください。

### 被災地支援にご協力をお願いいたします。

令和6年1月1日に発生しました石川県能登半島地方を震源とする地震災害により被災された方々を支援するため、災害義援金を募集しています。本会でお預かりした寄付金は中央共同募金会に送金され、被災された方々の支援に活用されます。

みなさまのあたたかいご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

**受付場所** 天白区共同募金委員会  
天白区原一丁目301 原ターミナルビル3階  
(天白区社会福祉協議会内)

**受付期間** 令和6年1月4日(木)～令和6年12月27日(金)  
※期間は変更になる場合がございます。※救援物資、物品のご寄付は承っておりません。

### この指とまれ! 情報コーナー

「点訳グループみなづき会」実施  
**誰でもできる点字教室(全2回連続講座)参加者募集!**

点字は、目の不自由な方が手で触って読む文字です。点字に触れてみたい方、学んでみたい方、ぜひご参加ください。

- 日 時:6月13日(木)・20日(木) 13:30～15:30
- 場 所:天白区在宅サービスセンター 研修室(原一丁目301 原ターミナルビル3階)
- 内 容:点字の読み書きなど
- 定 員:先着20人
- 費 用:200円(保険料含む)
- 持ち物:鉛筆またはシャープペン、消しゴム
- 申 込:6月4日(火)までに、天白区社会福祉協議会へ電話、FAX(住所・氏名・電話番号・「点字教室希望」と明記)、窓口で受付

善の輪

次の方々より天白区社会福祉協議会にご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。天白区の地域福祉推進に有効に活用させていただきます。(令和5年8月1日から令和6年1月31日受付分 受付順)

- 川口 明子 様 ●株式会社中京銀行 様
- 名古屋ヤクルト販売株式会社 様 ●安江 春彦 様
- 天白民謡・舞踊同好会 様 ●匿名 1件

合計 6件